

令和6年度の取組概要及び方向性 (素案)

令和6年1月

内閣官房・消防庁・沖縄県・先島5市町村

目 的

令和5年度の図上訓練に向けた「意見交換会」及び「避難に係る検討会」、「図上訓練」の成果・課題等をもとに令和6年度の実施の概要や検討・調整の進め方、訓練について、関係機関と認識共有を図る。

令和5年度訓練等の成果

1 航空輸送力の確保について

- 輸送力確保の条件の整理、スポットごとの役割分担などスポット計画の実行性向上が図られた。
- 保安検査体制の強化、空港内の避難誘導要領、空港到着前の事前住民登録に関する要領などの円滑な避難誘導のための体制の一案を得た。

2 船舶輸送力の確保について

- 市町村の住民意見等を踏まえた船舶の役割の整理、近海区域（沖宮海峡）を航行可能な候補船の洗い出し、臨時旅客定員の増に課する課題の整理など、船舶輸送力の確保について、一定程度の進展が図られた。

3 要配慮者の避難について

- 市町村ごとの人数、避難に配慮を要する方に対する行政支援の需要について、概況を把握するとともに、広域避難に関するイメージ（一案）を得た。
- 医療機関や社会福祉施設における避難の流れ、在宅酸素や腹膜透析など在宅で継続医療を必要とする患者の搬送要領などについて、一案を得た。

4 市町村の避難実施要領等について

- 関係機関との検討会を通じた島内輸送手段や避難体制の実行性の向上
- 輸送力の検討の進展に伴い、具体的な島内避難のタイムスケジュール案を得た。
- 住民避難に当たって、初期段階、避難完了段階など市町村における避難の人員体制に関する一案を得た。

令和5年度訓練等の課題

1 検討体制の強化

- 検討・整理の深化に伴い、国民保護対策本部体制における役割を踏まえた、関係部局（交通、土木、医療福祉等）との更なる連携が必要

2 航空輸送力の確保について

- 空港運用時間や避難先空港の条件も考慮したスポット運用案の実行性向上
- 事態認定下における保安検査要員の確保など保安検査体制の確保
- 空港内の避難誘導要領、空港到着前の事前住民登録の实地確認

3 船舶輸送力の確保について

- 近海区域（沖宮海峡）を航行できる船舶確保及び臨時旅客定員増の継続検討

4 要配慮者の避難について

- 市町村における要配慮者の状況について、さらなる精査を要する。
- 避難要領や輸送アセットの具体化に向けて、県及び市町村の医療福祉部局、医師などの医療従事者や福祉関係者等による専門的な知見に基づく検討を要する。

5 市町村の避難実施要領等について

- 地域住民からは「島に残りたい」、「平和的な外交に力を注ぐべき」といった不安の声もあることから、国と連携した丁寧な説明と十分な協議が必要
- 住民避難に当たっての人員体制の確保、家畜・ペット問題
- 避難先における生活の安定確保

取組の全体イメージ

避難に係る検討会 ※避難に係る検討会に集約

- 令和5年度に引き続き、「輸送力の最大化・具体化」、「要配慮者の避難」の検討を進めるとともに、「避難先における生活の安定確保」を考慮
- 検討・整理の深化に伴う関係部局（住民生活、医療福祉、土木交通等）との連携強化
- 避難実施要領の具体化等については、引き続き、国、県、市町村、指定（地方）公共機関など関係機関とより緊密に連携。

スケジュール（案）

